

第6回 三重県小児セラピー研究会 医療・療育・教育関係者向け研修会

テーマ 股関節脱臼を含む小児痙縮治療～周術期から遠隔管理まで～

【日時】 令和元年6月2日(日) 13:00～16:30 (12:30開場) 【会場】 鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス B講義棟 3513教室

●受付 12:30～13:00

総合司会 熊谷 ちほり (くまがい ちほり) 専門学校 ユマニテク 医療福祉大学校 作業療法学科

●開会の辞 13:00～13:10

畠中 泰彦 (はたなか やすひこ) 鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部理学療法学科 学科長

●施設の取り組み 13:10～13:40 質疑応答 13:40～13:50

座長: 岩本 彰太郎 (いわもと しょうたろう) 三重大学医学部附属病院 小児トータルケアセンター センター長

演者: 出口 貴章 (でぐち たかあき) 松阪市子ども発達総合支援センターそだちの丘

●基調講演

座長: 米田 敏樹 (よねだ としき) 独立行政法人国立病院機構 鈴鹿病院 リハビリテーションセンター

講演1 13:50～14:40 質疑応答 14:40～14:50

当センターでの小児痙縮治療の実際と地域連携～ボツリヌス療法と手術について～

演者: 西村 淑子 (にしむら としこ) 三重県立子ども心身発達医療センター 整形外科

休憩10分 14:50～15:00

講演2 15:00～15:30 質疑応答 15:30～15:40

術後管理における理学療法士の役割と実践

演者: 新開 崇史 (しんかい たかふみ) 独立行政法人国立病院機構 三重病院 リハビリテーション科

講演3 15:40～16:10 質疑応答 16:10～16:20

股関節術後患児の長期フォローアップのポイント～地域でできること～

演者: 古川 敦 (ふるかわ あつし) 三重県立子ども心身発達医療センター 地域支援課

●閉会の辞 16:20～16:30

三重県理学療法士会 会長

三重県小児セラピー研究会



世話人 二井英二

鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部理学療法学科 教授

実行委員長 岩本彰太郎

三重大学医学部附属病院 小児トータルケアセンター センター長

三重県小児セラピー研究会ホームページへのアクセス

<http://www.redglove.co.jp/children/index.html>

共催

三重県小児科医会

三重県医師会

三重県理学療法士会

三重県作業療法士会

三重県言語聴覚士会

三重県訪問リハビリテーション協議会

三重県訪問看護ステーション連絡協議会

三重県立子ども心身発達医療センター

三重大学医学部附属病院

小児トータルケアセンター

後援 三重県

問い合わせ 事務局

訪問看護リハビリステーション桜

● 申込方法 (第6回三重県小児セラピー研究会)

メールにて、下記をのれなく記載し E-mail: children@redglove.co.jp まで送信して下さい

担当 (訪問看護リハビリステーション桜 寺島秀幸) 締切 2019年5月20日

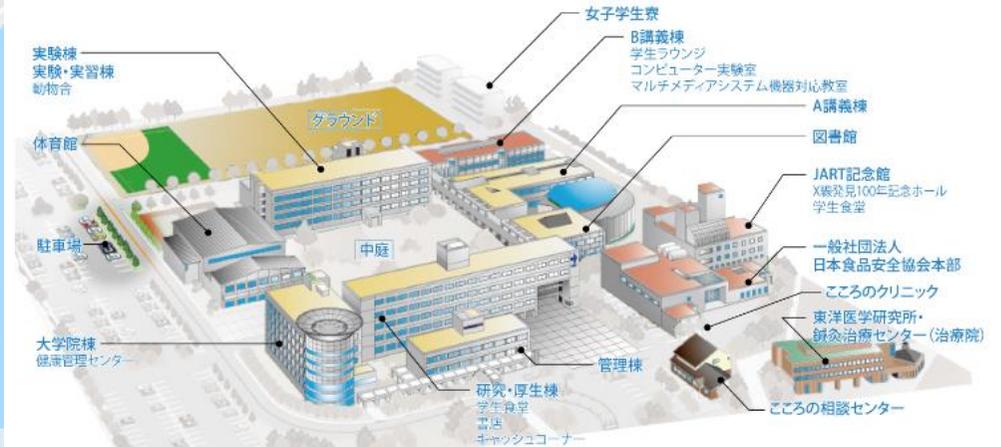
メールの件名を「第6回研究会受付」と記入

① 氏名 (ふりがな) ② 性別 ③ ご職業・職種 ④ 所属施設名 ⑤ 所属施設住所 ⑥ メールアドレス



● 会場案内 鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス B 講義棟 3513 教室

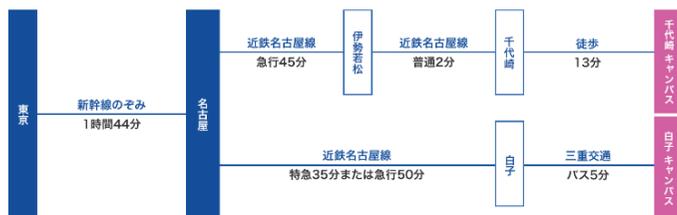
住所: 〒510-0293 三重県鈴鹿市岸岡町 1001 番地 1



キャンパスマップ 駐車場から B 講義棟へは案内板に従って下さい

電車でお越しの方へ

● 関東方面からお越しの方へ (東京・名古屋)



● 関西方面からお越しの方へ (大阪・京都)

